

氏名 (ID) _____

実施日 _____

sCRI-教育

説明: 教育年数1年ごとに1カウント。

職業訓練コース（修了時に試験あり）を6か月受講するごとに0.5をカウントする。
年

1. 教育年数（大学院での学歴やあらゆる専門分野を含む） _____

2. 職業訓練（6か月ごとに0.5をカウント） _____

sCRI-就業活動

説明: 勤続年数を5年単位で5年未満の数は切り上げて記入する（0, 5, 10, 15, 20年など）

例えば：17年働いている人は20年と記入）。同時に複数の仕事を兼務している場合も、すべての就業活動について記入する。

年

1. 農作業、庭師、介護士、運転手、整備士、配管工、コールセンターなど _____

2. 職人、料理人、仕立て屋、販売員、美容師、事務員、看護師など _____

3. 経営者、販売代理人、僧侶・尼僧、不動産業者、保育士など _____

4. 弁護士、請負業者、医師、教師、エンジニアなど _____

5. 大企業の常務取締役、裁判官、大学教授、外科医、政治家など _____

sCRI-余暇活動

説明: 各項目は、成人期（すなわち18歳以降）に定期的に行われる活動を指す。

- ・有給の活動については、**CRI-就業活動に含める**。
- ・各活動について、言及された頻度に従って回答を記録する（例：毎週、毎月、毎年）。
- ・活動が「しばしば」/「常に」実施されている年数について、**5年未満の数は切り上げる**。

つまり、**12年なら15年と記録する**。回答は5年ごとの尺度（5, 10, 15, 20など）で示す。

例えば、ある人が27年間定期的に新聞を読んでいる場合、たとえ何年も読むのをやめていたとしても、「週3回以上」の欄に「30」年間と記録する。

- ・一度も行われたことが無い、めったに行われなかった場合「めったにない」/「〇2回以下」は、年数を記入する必要はない。

- ・参加者の生涯の間に、活動の頻度が著しく変化した場合は、**最も頻度が高かった期間（年数）のみ**を考慮する。

例えば、ある人が40年間毎日自動車を運転したが、その後の15年間は週に1、2回しか運転しなかった場合、「週3回以上」の欄に、「40」年間と回答する。

質問は次のページにあります

1. 毎週頻度の活動	めったにない/週2回以下	●	週3回以上	年
1. 新聞や雑誌を読む	☐	●	☐	_____
2. 余暇活動（スポーツ、ダンス、将棋など）	☐	●	☐	_____

2. 毎年頻度の活動	めったにない/年2回以下	●	年3回以上	年
1. 展示会、コンサート	☐	●	☐	_____
2. 数日間にわたる旅行	☐	●	☐	_____
3. 読書	☐	●	☐	_____

3. 固定頻度の活動		●	人数
1. 子ども	☐ いない	●	☐ いる / いた _____

結果

sCRI-教育 _____

sCRI-就業活動 _____

sCRI-余暇活動 _____

sCRI-合計 _____

☐	☐	☐	☐	☐
低 < 70	中-低 70-84	中 85-114	中-高 115-130	高 > 130